

スポーツYAMATO

# 第2節群馬大会2勝1敗

# 木村聖リীগ初安打



## 混戦の争い

5月15日〜17日まで日本リーグ第2節群馬大会が行われ、大和電機ブルーレイカーズは2勝1敗で終え、通算成績は3勝2敗となり、サファイアセクシオン3位で前半戦を終えた。1位は同率で2チームがいるが、ゲーム差は1で混戦模様となっている。7月の交流節で大きな順位変動が起ると予想する。交流節ではプラチナセクシオンの2・4・6位と対戦することになるが、どの試合も僅差が予想されるだけに勝負どころのチャンスで一本出るかどうかが力ギだろう。今節は、中軸の南海、矢崎が打撃好調で、9番に入る長尾も自慢の俊足を武器に好調だった。新人の木村聖もリীগ初安打を記録し、交流節が楽しみな存在だ。投手陣では左のエース斉藤が平林金属戦で7回完投で今シーズン初白星をつかんだ。また、右のエース木村美咲もシトリン戦で2勝目をあげた。敗戦を喫した2試合はいずれも1点差で惜しい試合。1本出ていればという場面がいくつもあっただけにこの悔しさを交流節で晴らしてくれよう。